



## 大気への排出 | 大気汚染防止

GRI 2-25/3-3/305-7

### 大気汚染の防止

日油グループではレスポンシブル・ケアに関わる経営方針に従い、大気汚染の防止のために、ボイラーなどの燃焼施設の排気ガスに含まれる硫黄酸化物(SOx)、窒素酸化物(NOx)、ばいじん※などを測定し、国および地方自治体の環境基準を厳しく遵守しながら、運転管理を行っています。

現在、SOxの排出原因であるA重油ボイラーの都市ガスへのエネルギー転換など削減計画を進めています。

また、大気への排出に関する法令違反は発生しておりません。

### 排気ガス モニタリング項目の推移

(トン/年)

分類		2020年	2021年	2022年	2023年
日油	SOx	1.4	1.9	2.6	4.9
	NOx	51.1	48.0	49.1	52.9
	ばいじん	2.2	1.1	0.9	0.9
国内グループ	SOx	2.9	3.3	4.4	6.5
	NOx	52.6	49.6	50.6	54.4
	ばいじん	2.2	1.1	0.9	1.0
日油グループ	SOx	4.3	4.6	6.5	8.2
	NOx	57.3	55.3	55.4	58.2
	ばいじん	8.6	4.1	4.6	2.5
法令違反数(件)		0	0	0	0

※ 工場、事業所から発生する粒子状物質のうち、燃料その他の物質の燃焼時にともない発生する物質。



# 大気への排出 | 大気汚染防止

GRI 2-16,25/3-3/305-7

## 大気への排出におけるリスクと機会

分類	主要なリスク・機会	概要	対策
移行 リスク	国内外の規制強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新しい規制が導入されることにより、それに対応するための設備の拡充や管理体制の強化が必要となり、それに伴う管理コストが増大する</li> <li>● 新しい大気排出規制の導入により、これまでの製品の製造が不可能となり、機会損失により売上減となる</li> </ul>	①排出量削減施策の創出と実行 <ul style="list-style-type: none"> <li>● VOC回収設備の能力増強</li> </ul> ②製造プロセスの再評価
	評価・評判の悪化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 規制への対応遅れや、環境対応型製品の開発遅れによって、投資家からの評価や、顧客、地域住民からの評判が悪化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 取り組み内容の情報開示拡充</li> </ul>
物理 リスク	自然災害	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 台風や暴風雨などによる設備損傷により、回収設備の稼働が困難となり、それに伴い生産活動が停止することで、機会損失が発生し売上減となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VOC回収設備の能力増強</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 富士山の噴火による火山灰の放出による設備損傷</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然災害はBCPで対応</li> </ul>
機会	大気汚染に貢献する製品のニーズ拡大	【大気汚染の緩和】 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 水系防錆剤、セメントカプセル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境対応型製品の開発・提供</li> </ul>
	評価・評判の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 積極的な排出管理対策、貢献製品の開発・提供により、投資家からの評価や、顧客、地域住民からの評判が向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 取り組み内容の情報開示拡充</li> </ul>